

償却資産申告書の記入例

1「住所」
 ①個人の場合は、所有者の住所を記入してください。
 ②法人の場合は、本社の所在地を記入してください。

2「氏名」
 ①個人の場合は所有者の氏名(ふりがな)及び屋号を記入し、印鑑を押してください。
 ②法人の場合は、名称及び代表者氏名(ふりがな)を記入し、社印及び代表者印を押してください。

「取得価額」
 (イ)前年前に取得したもの
 ①前年度申告された方は、申告した資産の全部について、取得価額を記入してください。
 ②本年はじめて申告される方については、新たに記入してください。
 (ロ)前年中に減少したもの
 前年中に減少した資産の取得価額の合計金額を種類別に記入してください。
 (ハ)前年中に取得したもの
 前年中に取得した資産の取得価額の合計金額を種類別に記入してください。

「年度」
 申告する1月1日現在の和暦の年を記入してください。

3「個人番号又は法人番号」
 マイナンバーを記入してください。不明な時は、記入しないでください。
4「事業種目(資本等の金額)」
 ①事業種目を具体的に記入してください。
 ②法人の場合は、資本金又は出資金等の額を記入してください。
5「事業開始年月」
 ①個人の場合は事業を開始した年月を記入してください。
 ②法人の場合は、設立年月を記入してください。
6「この申告に応答する者の係及び氏名」
 この申告内容に直接応答できる方の係名、氏名及び電話番号を記入してください。
7「税理士等の氏名」
 経理を委託している税理士等の氏名及び電話番号を記入してください。

「所有者コード」
 印字されていない場合は記入する必要はありません。

令和 年 月 日 津南町長		令和 年度		償却資産申告書(償却資産課税)	
1住所 (ふりがな) つなんまち〇〇〇 (又は納税通) 津南町〇〇〇 〇〇番地 (電話 025-765-0000)	3個人番号又は法人番号	8短縮耐用年数の承認	有・無		
2氏名 (ふりがな) つなん たろう 津南 太郎 (法人にあってはその名称及び代表者の氏名) (印)	4事業種目(資本等の額) (百万円)	9増加償却の届出	有・無		
5事業開始年月 年 月	6この申告に応答する者の係及び氏名 (電話)	10非課税該当資産	有・無		
7税理士等の氏名 (電話)	11課税標準の特例	有・無			
12特別償却又は圧縮記帳	有・無				
13税務会計上の償却方法	定率法・定額法				
14青色申告	有・無				
15津南町内における事業所等資産の所在地	① ② ③				
16借用資産(有・無)	債主の名称等				
17事業所用家屋の所有区分	自己所有・借家				
18備考(添付書類等)	一該当するものに○をつけてください。一 1. 資産異動あり 2. 資産異動なし 3. 該当資産なし 4. 廃業、解散移転等(年月日) 決算期 月				
記入する必要はありません ただし、自社電算(電算処理)による全資産申告の場合は記入してください。					

8~14の事項
 該当する項目を○で囲んでください。

15「資産の所在地」
 「1」欄の住所と資産所在地が異なる場合や、市内に2箇所以上の資産所在地がある場合は必ず記入してください。

16「借用資産」
 土地及び家屋以外の借用資産の有無について該当する方を○で囲み、「有」の場合は債主の住所氏名等を記入してください。

17「事業所用家屋の所有区分」
 該当する方を○で囲んでください。

18「備考(添付書類等)」
 資産の異動について、該当する項目を○で囲んでください。また、添付書類の名称等その他この申告に必要な事項及び参考となる事項を記入してください。